

# 定期作況報告

令和2年6月  
(6月20日現在)



北見農業試験場

# 1. 気象経過

5月下旬：最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年並で、平均気温は平年並であった。降水量は平年並（平年比104%）であった。日照時間はやや多かった（平年比127%）。

6月上旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年よりも高く、平均気温は平年より高かった。降水量は平年並で（平年比92%）、日照時間も平年並であった（平年比99%）。

6月中旬：最高気温、最低気温、平均気温ともに平年より高かった。降水量は平年よりやや少なかった（平年比61%）。日照時間はやや少なかった（平年比77%）。

以上のことから、この1か月間（5月下旬～6月中旬）は、気温はやや高く、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

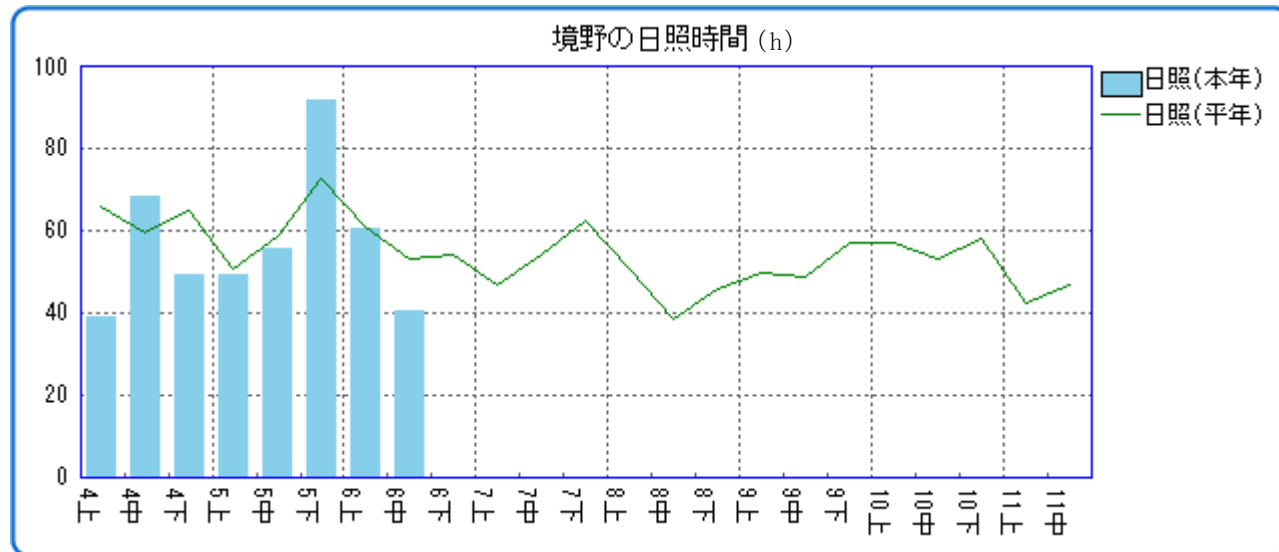
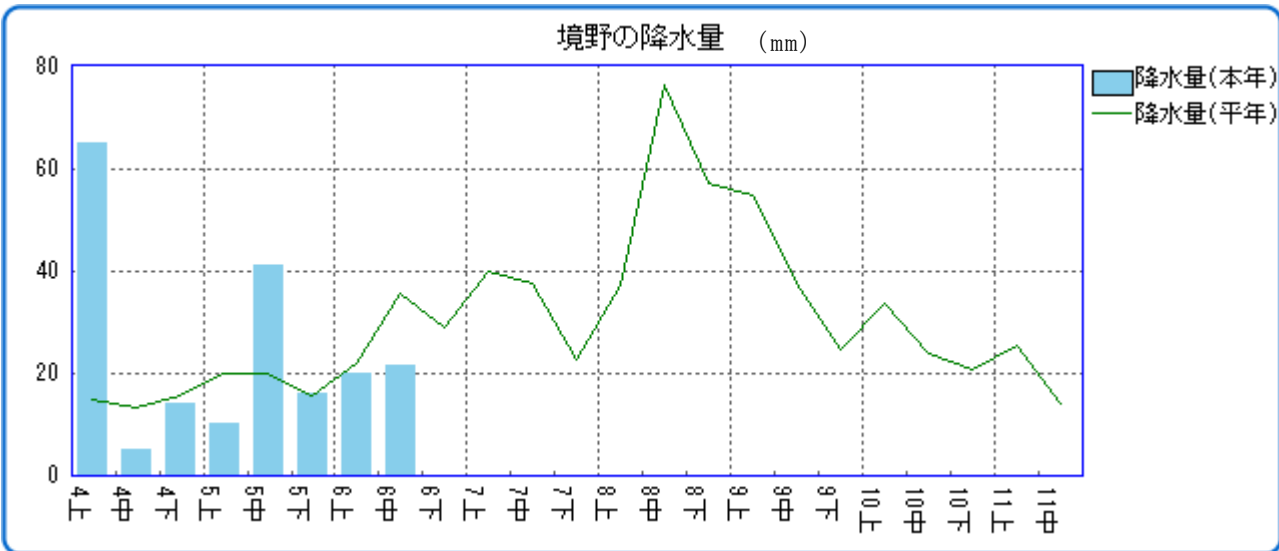
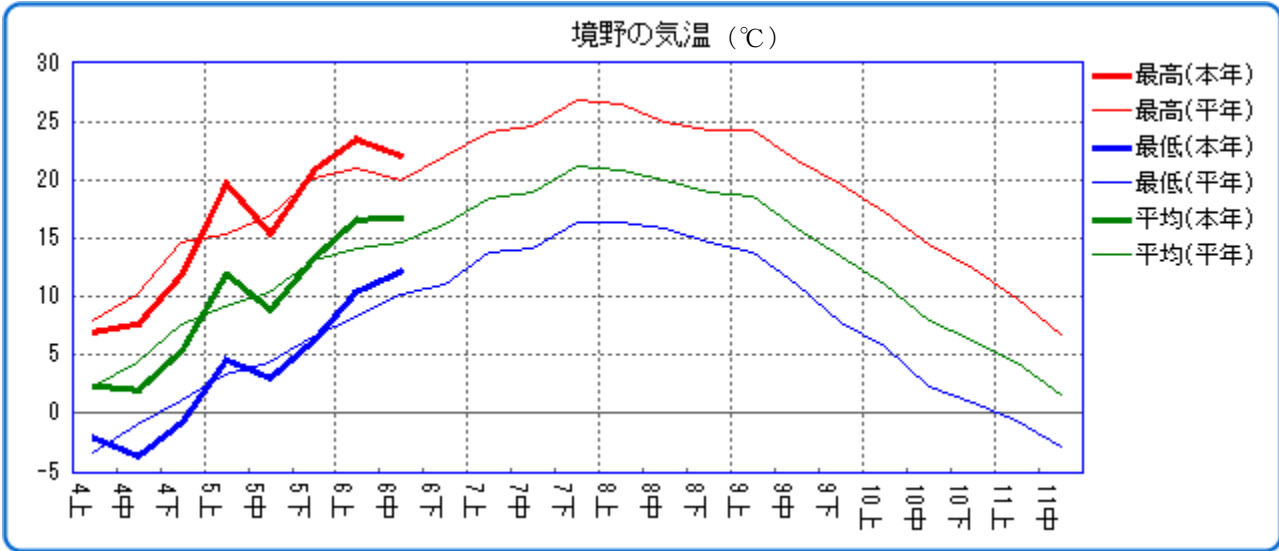
気 象 表

月 旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
5月 下旬	13.3	13.1	0.2	20.9	20.2	0.7	6.2	6.5	-0.3
6月 上旬	16.5	14.2	2.3	23.5	21.0	2.5	10.4	8.3	2.1
6月 中旬	16.7	14.7	2.0	22.0	20.0	2.0	12.1	10.1	2.0

月 旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
5月 下旬	16.0	15.4	0.6	92.1	72.7	19.4
6月 上旬	20.0	21.8	-1.8	60.6	61.0	-0.4
6月 中旬	21.5	35.4	-13.9	40.8	53.0	-12.2

注) 観測値は置戸町境野のアメダスデータである。

10年平均は前10か年間の平均値である。



## 2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立総合研究機構北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、オホーツク管内全体を代表するものではありません。

### 1) 秋まき小麦 作 況：やや不良

事 由：5月中旬の平均気温が平年より低かったため（前報）生育は遅れ、出穂期は平年より2日遅い6月9日であった。草丈は平年並で、茎数は平年を下回った。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	きたほなみ		
	本年	平年	比較
出穂期 (月・日)	6.9	6.7	2
草丈(cm) (6月20日)	88.9	90.2	△1.3
茎数(本/m <sup>2</sup> ) (6月20日)	623	763	△140

注) 平年値は前7か年中、平成27年（最豊）、30年（最凶）を除く5か年の平均。

### 2) 春まき小麦 作 況：平年並

事 由：5月下旬から6月中旬は気温が平年並からやや高く推移したため、生育の遅れは回復しつつある。草丈は平年よりやや短い、茎数は平年並である。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	春よ恋			はるきらり		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	66.7	71.4	△4.7	66.1	70.4	△4.3
茎数(本/m <sup>2</sup> ) (6月20日)	720	798	△78	712	782	△70

注) 平年値は前7か年中、平成27年（最豊）、29年（最凶）を除く5か年の平均。

### 3) とうもろこし 作 況：やや良

事 由：播種は平年より2日早い5月14日に行った。播種後5月中旬の気温が低く推移したことから出芽期は平年より3日遅い6月1日であった。出芽後は平均気温が平年より高く推移したことから、6月20日現在の草丈は平年より5.8cm高く、葉数は0.3枚多い。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	チベリウス		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.14	5.16	△2
出芽期 (月.日)	6.1	5.30	3
草丈(cm) (6月20日)	39.4	33.6	5.8
葉数(枚) (6月20日)	5.5	5.2	0.3

注) 平年値は前7か年中、平成29年(最豊)、30年(最凶)を除く5か年の平均。

### 4) 大 豆 作 況：平年並

事 由：播種は平年並の5月21日に行った。播種後は適度な土壌水分で経過したため出芽は順調で、出芽期は平年並の6月3日だった。出芽後の気温は平年並からやや高温に経過し、主茎長は平年をやや下回り、葉数は上回っている。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	ユキホマレ		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.21	5.21	0
出芽期 (月.日)	6.3	6.3	0
主茎長(cm) (6月20日)	10.7	12.0	△1.3
本葉数(枚) (6月20日)	1.6	0.9	0.7

注) 平年値は前7か年中、平成26年(最豊)、28年(最凶)を除く5か年の平均。

## 5) 小豆

作況：やや良

事由：由：播種は平年並の5月21日に行った。播種後は適度な土壌水分で経過したため出芽は順調で、出芽期は平年と比較して1日早い6月5日だった。出芽後は平年並からやや高温に経過し、主茎長は平年並から上回り、本葉数は平年を大きく上回っている

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	サホロショウズ			エリモショウズ			きたろまん(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.21	5.21	0	5.21	5.21	0	5.21	5.21	0
出芽期 (月.日)	6.5	6.6	△1	6.5	6.6	△1	6.5	6.4	1
主茎長(cm) (6月20日)	3.9	3.9	0.0	4.7	4.0	0.7	4.7	3.8	0.9
本葉数(枚) (6月20日)	1.3	0.4	0.9	1.2	0.4	0.8	1.3	0.3	1.0

注) 平年値は前7か年中、平成26年(最豊)、28年(最凶)を除く5か年の平均。

ただし、きたろまん(参考)は、前6か年(平成26～令和元年)の平均。

## 6) 菜豆

作況：平年並

事由：播種は平年並の5月21日に行った。播種後は適度な土壌水分で経過したため出芽は順調で、出芽期は平年並の6月2日だった。出芽後は平年並からやや高温に経過し、草丈は平年をやや下回り、本葉数は約1枚多い。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	大正金時		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.21	5.21	0
出芽期 (月.日)	6.2	6.2	0
草丈(cm) (6月20日)	10.4	11.5	△1.1
本葉数(枚) (6月20日)	2.0	0.9	1.1

注) 平年値は前7か年中、平成26年(最豊)、28年(最凶)を除く5か年の平均。

7) ばれいしょ 作 況：平年並

事 由：植え付けは平年より 3 日遅い 5 月 13 日に行った。植え付けの遅れを反映し、萌芽期は平年より 2 日遅かったが、6 月上中旬の気温が高く推移したため茎長、茎数は両品種ともに平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	男爵薯			コナユタカ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期 (月.日)	5.13	5.10	3	5.13	5.10	3
萌芽期 (月.日)	6.1	5.30	2	6.3	6.1	2
茎長(cm) (6月20日)	23.5	23.9	△0.4	15.2	13.5	1.7
茎数(本/株) (6月20日)	3.7	4.0	△0.3	2.4	2.8	△0.4

注) 平年値は前 7 か年中、平成25年（最豊）、30年（最凶）を除く 5 か年の平均。

8) てんさい 作 況：平年並

事 由：5 月下旬以降、気温は平年並からやや高く、降水量はやや少なく経過したため、移植では草丈、茎葉重平年をやや下回っているが、生葉数は平年並である。直播は概ね平年並に推移している。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	移植						直播		
	リッカ			アマホマレ			リッカ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	22.3	26.5	△ 4.2	23.3	27.3	△ 4.0	19.2	13.2	6.0
生葉数(枚) (6月20日)	12.9	11.6	1.3	11.7	11.7	0.0	8.6	7.7	0.9
茎葉重(g/個体) (6月20日)	64	89	△ 25	59	94	△ 35	18	11	7
根重(g/個体) (6月20日)	15	15	0	16	20	△ 4	1.2	0.7	0.5

注 1) 平年値は前 7 か年中、26年（最豊）、平成28年（最凶）を除く 5 か年の平均。

9) 牧草(チモシー)

作況：やや不良

事由：1番草の出穂始、出穂期はいずれも平年より1日遅く、刈取時の草丈、出穂程度は平年並であったが、乾物収量は平年比91%とやや少なかった。これは6月の生育期間における高温と少雨により、生育がやや抑制されたためとみられる。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目		なつちから		
		本年	平年	比較
出穂始	(月.日)	6.12	6.11	1
出穂期	(月.日)	6.16	6.15	1
出穂程度	1番草	8.0	8.0	0
刈取日	(月.日)	6.18	6.19	△ 1
倒伏程度	1番草	1.0	1.0	0.0
病害罹病程度	1番草	1.0	1.0	0.0
草丈(cm)	(6月5日)	69	73	△ 4
	1番草	97	99	△ 2
生草収量 (kg/10a)	1番草	2,174	2,529	△ 355
乾物率	1番草	24.3	23.0	1.3
乾物収量 (kg/10a)	1番草	528	581	△53
同上平年比 (%)	1番草	91	100	△9

注) 平年値は前7か年中、平成28年(最豊)、令和元年(最凶)を除く5か年の平均。

出穂程度は、1：極少～9：極多。

倒伏程度および病害罹病程度は、1：無または微～9：甚。病害は主に斑点病。